

2015-2

一次試験

筆記解答・解説 p.114~127

一次試験

リスニング解答・解説 p.127~143

二次試験

面接解答・解説 p.144~148

解答一覧

一次試験・筆記

1	(1)	1	(8)	3	(15)	1
	(2)	4	(9)	1	(16)	3
	(3)	1	(10)	2	(17)	4
	(4)	2	(11)	3	(18)	4
	(5)	4	(12)	2	(19)	2
	(6)	4	(13)	3	(20)	2
	(7)	3	(14)	1		
2	(21)	2	(24)	1	(27)	1
	(22)	4	(25)	3	(28)	4
	(23)	1	(26)	3		
3	(29)	3-2	(31)	1-2	(33)	1-4
	(30)	2-1	(32)	4-1		
4 A	(34)	3	4 B	(36)	4	
	(35)	2		(37)	2	
				(38)	1	
5 A	(39)	4	5 B	(42)	1	
	(40)	1		(43)	4	
	(41)	3		(44)	2	
				(45)	3	

一次試験・リスニング

第1部	No. 1	2	No. 5	2	No. 9	3
	No. 2	1	No. 6	1	No. 10	2
	No. 3	3	No. 7	1		
	No. 4	3	No. 8	2		
第2部	No. 11	2	No. 15	1	No. 19	1
	No. 12	3	No. 16	4	No. 20	4
	No. 13	2	No. 17	4		
	No. 14	3	No. 18	2		
第3部	No. 21	2	No. 25	4	No. 29	2
	No. 22	3	No. 26	4	No. 30	1
	No. 23	1	No. 27	3		
	No. 24	4	No. 28	1		

(1) 一解答 1

訳 A: メアリー・ケンダルが車の事故にあったと聞いたけど。

B: ええ。でも、**けがはし**なかったので、病院へ行く必要はなかったのよ。

解説 空所の後に「病院へ行く必要はなかった」とあることより、その事故ではけががなかったと考えられるので、正解は**1**のinjure「(人)にけがをさせる」。be injuredで「けがをする」という意味である。excuse「～を許す」、leak「～を漏らす」、paste「～をのりで貼る」。

(2) 一解答 4

訳 A: もしもし。歯医者さんに診てもらいたいのですが。明日の午後2時に**予約**をお願いしますか。

B: その時間はふさがっていますが、3時半ならお越しいただけます。

解説 歯医者への電話である。空所の後にtomorrow at 2 p.m.「明日の午後2時」と時間が出てくるので、予約をしようとしていいると考え、**4**のappointment「予約、(人と会う)約束」を選ぶ。make an appointmentで「予約する」という意味である。organization「組織」、envelope「封筒」、image「イメージ、映像」。

(3) 一解答 1

訳 太陽がとても明るく**照**っていたので、アリスは運転するのにサングラスをかける必要があった。

解説 so ~ that ... で「とても～なので、…」という意味。運転するのにサングラスをかけなければならなかったのは太陽がまぶしかったからだと考えられる。正解は**1**で、shineは「輝く」。dive「飛び込む」、blend「混ざり合う」、reverse「逆になる」。

(4) 一解答 2

訳 A: あなたはきっとアルチシェフスキーさんですね。私はあなたのお名前を**正**しく申し上げましたか。

B: はい、完璧におっしゃいました。最初は間違える人がほとんどです。

解説 Bが「はい、完璧におっしゃいました」と答えているので、Aは「正しく言えたか」と尋ねたと考えられる。よって正解は**2**。correctlyは、correct「正しい」(collect「～を集める」との混同注意)の副詞形である。recently「最近」、honestly「正直に」、equally「平等に」。

(5) 一解答 4

訳 ユウスケは来月のスペイン旅行にわくわくしている。彼は、その国についての本を読んだり、役に立つ言いまわしを学んだりして**準備**している。

解説 スペインについての本を読んだり役に立つ言いまわしを学ぶことは、旅行の準備だと考えられるので、正解は**4**。prepareは「準備する」という意味の動詞。名詞形 preparation「準備」もおさえておこう。leave「出発する」, apply「応募する」, clean「掃除する」。

(6) — **解答 4**

訳 エリザベスは会社で販売部長に**昇進**した。彼女は自分の新しい役職にとでもわくわくしている。

解説 2文目に「新しい役職にわくわくしている」とあるので、正解は**4**。promoteは「(人)を昇進させる、～を促進する」という意味で、be promoted to ~で「～に昇進する」。名詞形は promotion「昇進, 促進」。confuse「～を混乱させる」, express「～を表現する」, separate「～を分ける」。

(7) — **解答 3**

訳 アンディは高校のオーケストラでトランペットの奏者になるために今日**オーディション**を受けた。来週、先生がその結果を彼に伝える予定である。

解説 最後にある the result「その結果」とは、トランペット奏者になるための何の結果なのかを考える。正解は**3**の audition「オーディション」。impression「印象」, invasion「侵略」, objection「反対」。

(8) — **解答 3**

訳 今年は野菜の価格がとても低かったので、多くの農家は生産物を売ることであまり**利益**が得られなかった。

解説 「野菜の価格が低かったので…」につづくのに適切な内容を考える。正解は**3**の profit「利益, もうけ」。形容詞形 profitable「もうかる, 利益を生む」もおさえておこう。attention「注意, 注目」, peace「平和」, contact「接触, 連絡」。

(9) — **解答 1**

訳 事務所のエレベーターの**定員**はたったの10名なので、多くの従業員は朝、階段を利用する。

解説 多くの従業員が階段を利用するのはエレベーターの定員が少ないからと考えられるので、正解は**1**。capacityは「能力」という意味だが、特に「収容能力, キャパシティ」という意味である。connection「関係, つながり」, majority「多数派」, balance「つりあい, バランス」。

(10) — **解答 2**

訳 ポールは彼のドイツ語の先生の質問が理解できなかったので、先生にそれを**繰り返す**ようお願いした。

解説 ポールはドイツ語の先生の言ったことが理解できなかったとあるので、もう一度言うように頼んだと考えられる。正解は**2**の repeat「～を繰

り返す」。search「～を探す」、knock「～をたたく、ノックする」、hide「～を隠す」。

(11) - 解答 3

訳

その数学のテストはとても難しかったので、エバンは自分の答えのどれにも**確信**がなかった。彼は、クラスメートが何と書いたのか知るために、テストの後、彼らと答え合わせをした。

解説

テストの後にクラスメートと答え合わせをしたのは自分の答えに確信がなかったからである。正解は3で、be certain of ～で「～を確信している」という意味。be sure of ～と同意である。be frightened by ～は「～を怖がる」、be typical of ～は「～に典型的である」、be compared to ～は「～に例えられる、～と比較される」。

(12) - 解答 2

訳

A: ヘンリー、**お願い**を聞いてくれる? お店に行って卵を買ってきてくれないかしら。

B: いいよ、母さん。すぐに行くよ。

解説

Can [Will / Would / Could] you do me a favor? は人に頼み事をするときによく用いられる口語表現で、「**お願い**を聞いてもらえますか」という意味。May I ask you a favor? 「**お願い**してもいいですか」という言い方もある。

(13) - 解答 3

訳

A: サラ、君のペンを1本借りてもいい? 僕のは**インクが切れちゃったんだ**。

B: もちろんよ。授業の後、返してくれればいいわ。

解説

サラにペンを借りるのは自分のが使えなくなっちゃったからと考えられるので、正解は3。run out of ～で「～を使い果たす、切らす」という意味。keep up with ～は「～に遅れずについていく」、look forward to ～は「～を心待ちにする」、lose sight of ～は「～を見失う」。

(14) - 解答 1

訳

A: お母さん、一日中雨になると思う? 後で友達と野球がしたいんだ。

B: そうねえ、天気予報**によると**、今日の午後はこの後、晴れるそうよ。

解説

正解は1で、according to the weather forecastで「天気予報によれば」。according to ～は情報源を伝えるときに用いられ、「～によると」という意味である。instead of ～は「～の代わりに」、except for ～は「～を除いて」、along with ～は「～と一緒に」という意味。

(15) - 解答 1

訳

チャールズは自分の歴史の知識に**誇りを持っている**。彼は歴史のテストでいい成績を取ると両親に話したがる。

解説 正解は1で, take pride in ~ で「～に誇りを持っている」。同じ意味を be proud of ~ や pride oneself on ~ で表すことも可能である。3の look up to ~ は「～を尊敬する (=respect)」という意味。その反意表現の look down on ~ 「～を軽蔑する (=despise)」と一緒に覚えておこう。

(16) - 解答 3

訳 A: プレンダ, ウエストブリッジモールへはよく行くの?

B: ええ。私の家の近くだもの。そこにはしょっちゅう行くわ。

解説 「よく行くの?」という質問に対し, B は「よく行く」と答えていると考えて, 正解は3。all the time は「いつも, しょっちゅう」という意味である。for example は「例えば」, in a way は「ある意味では」, on average は「平均して」という意味。

(17) - 解答 4

訳 サムは2時間以上宿題に取り組んだ。その後, 休憩を取って自分でサンドイッチを作ることにした。

解説 take [have] a break で「休憩を取る」という意味で, 正解は4。ここでの break は名詞で「小休止」。例えば, take a quick [short] break は「ちょっと休む」, take a coffee break は「コーヒーを飲んで休憩する」。

(18) - 解答 4

訳 A: 私たち, ここに着いてからずっと作業をしているわ。お水を飲みましょうよ。

B: それはいいね。すぐくのどが渴いたよ。

解説 直後に since we got here 「ここにきて以来」があるので現在完了形がくると判断し, 正解は4。have been working は現在完了進行形で, 「(～以来) ずっと～している」という意味になり, 動作の進行が現在に至るまでずっと継続していることを表す。

(19) - 解答 2

訳 ジーナは買ったばかりの新しいセーターが気に入っている。彼女はもう1枚買って姉 [妹] にあげるつもりである。

解説 正解は2で, another は「もう1つの～, 別の～」という意味。ジーナは自分が購入したセーターが気に入ったので, もう1枚買うことにしたのである。1の other の後には複数名詞がくるのでここでは不適。また, 4の either one は「(2つのうち) どちらかのもの」, 3の neither one は「どちらのものも～でない」という意味。

(20) - 解答 2

訳 ケリーはとても有名なモデルなので, 彼女が行くところはどこでも人々は彼女が誰だかわかり, よく彼女に話しかけようとする。

解説 〈such + a + (形容詞 +) 名詞 + that ...〉は「とても～なので…」という意味。正解は**2**で、wherever she goesで「彼女が行くところはどこでも」という意味になる。別の英語で表せば、in any place where she goesということである。

一次試験・筆記

2

問題編 p.90~93

(21) - 解答

2

訳

A: マギー、何しているんだい?

B: 私の携帯電話を捜しているの。あなた、それを見かけた?

A: いや、見てないな。最後にどこで使ったんだい?

B: 台所でよ。昨夜、姉[妹]に電話したんだけど、その後それをどうしたか覚えていないの。

解説

空所直後でAに「見かけた?」と尋ねているので、Bは捜し物をしていと考えられる。次の発言でそれを電話をするのに使ったことがわかるので、正解は**2**。1「映画を見ているの」、3「指輪を落としたの」、4「新しいスカートを買ったの」。

(22) - 解答

4

訳

A: キャロル、どうしたの? どうして脚をけがしたの?

B: いすから落ちたのよ。

A: まあ。それは大変ね。何をしていたの?

B: 書棚から本を取るためにその上に立っていたのよ。

解説

最初のAの発言からBはけがをしていることがわかる。最後にある「書棚から本を取るためにその上に立っていた」の「その上」とは「いすの上」だと考えると、適切なのは**4**。1「自動車事故に巻き込まれたの」、2「サッカーをしていたの」、3「通りを歩いているときに転んだの」。

(23) - 解答

1

訳

A: あなた、まだ日曜日に花を植えるつもりなの?

B: そうだな、一日中雨だって聞いたから、家の中にいた方がいいね。

A: そう。それなら、全部の寝室を掃除しましょうよ。

B: それはいいね。すごく汚くなってきているから。

解説

雨のために花植えを断念した後で、Aが何を提案したかを考える。最後のThey're getting really dirty.「それらはすごく汚くなっている」のTheyは1のbedroomsを指していると考えると文意が通るので、正解は**1**。2「ケーキを焼きましょう」、3「公園でゴミ拾いをしましょう」、4「DVDを見ましょう」。

(24) - 解答 1

- 訳 A: いらっしゃいませ。ベルモントファッションズへようこそ。
B: このセーターについて質問があります。これは洗濯機で洗えますか。
A: はい。綿でできておりますので、お手入れは簡単です。
B: わかりました。ありがとうございます。

解説 A が it's easy to take care of 「それを手入れするのは簡単だ」と答えているので、B は洗濯のことを尋ねていると判断し、正解は 1。2 「もっと大きなサイズはありますか」、3 「冬でも十分に暖かいですか」、4 「それはまだセール中ですか」。

(25)(26)

- 訳 A: サラ、お願いがあるんだ。
B: いいわよ。何？
A: 6月に2週間オーストラリアに旅行に行こうと考えているんだ。僕の魚の世話をしてくれないかな。
B: ええ、大丈夫よ。毎日えさをやればいい？
A: いや、1週間に2回で大丈夫だよ。後でやり方を教えるね。
B: ありがとう。じゃあ、きっと旅行でわくわくしているでしょうね。団体旅行をするつもりなの？
A: うーん、ガイドがいて、他に話す人たちがいるのはいいだろうと思うけど、まだ決めていないんだ。
B: そう、楽しそうね。

(25) - 解答 3

解説 空所後の B の発言 Should I give them food every day? 「それらに毎日えさをやるべきか」の them が 3 の my fish (この fish は複数形であることを注意) を指していると考えられるので、正解は 3。1 「君のスーツケースを使ってもいい?」、2 「君のガイドブックを借りてもいい?」、4 「どこかレストランをおすすめしてくれる?」。

(26) - 解答 3

解説 空所後の A の発言に「ガイドがいて、他に話す人たちがいる」とあるので、a group tour 「団体旅行」のことを言っていると考え、3 を選ぶ。1 「どこに滞在するつもりなの?」、2 「どの航空会社を利用するつもりなの?」、4 「シドニーに行く予定なの?」。

(27)(28)

- 訳 A: シダービルボランティアセンターへようこそ。ご用件を承ります。
B: 私はボランティアになることに興味があるんです。
A: わかりました。どんなボランティアの仕事がしたいのですか。
B: もし可能なら、子供たちの役に立ちたいのです。
A: そうですね、それなら、シダービル小学校でボランティアをするの

が楽しいかもしれません。小さな生徒に読み聞かせをしてくれる人が必要なのです。

B: あら、それは面白そうですね。それは平日にできますか。

A: はい、毎週水曜日と金曜日の午後に朗読者が必要なのです。

B: わかりました。申し込みたいと思います。

(27) - 解答

1

解説

空所後の A の発言で、小学校で子供に読み聞かせをするボランティアを勧めていることから、B は子供に役立つことを希望していると考えられるので、正解は 1。2「私のコンピュータの技術を活用したいのです」、3「美術の企画を行いたいのです」、4「屋外で働きたいのです」。

(28) - 解答

4

解説

A が空所後に「毎週水曜日と金曜日の午後に朗読者が必要だ」と仕事時間を説明しているので、正解は 4。1「それは午前中にしても大丈夫ですか」は直後で A が Yes と答えていることに矛盾する。2「それは難しいですか」、3「私が本を選んでもいいですか」。

一次試験・筆記

3

問題編 p.93

(29) - 解答

3

2

正しい語順

was based on a book

全文訳

A: ジョシュ、新しいアドベンチャー映画の『ミステリーコード』は見た?

B: いいや、シンディ。でも、それは本に基づいているそうだから、まずそれを読もうと考えているんだ。

解説

空所直前の I heard it は、I heard (that) it と that が省略されていて、it が that 節内の主語である。その後にくる動詞としてまず was を選ぶ。be based on ~「～に基づいている」という熟語を見抜き、a book につなげる。

(30) - 解答

2

1

正しい語順

as long as you eat your vegetables

全文訳

A: お母さん、クッキーが食べたいな。

B: 野菜を最初に食べさえすればクッキーを食べていいわよ。

解説

選択肢から、従属接続詞的な熟語 as long as ~「～する限り、～しさえすれば」を見抜き、as long as you と並べる。その後動詞 eat、目的語として your vegetables をつづける。

(31) - 解答

1

2

正しい語順

not only children but also

【全文訳】 ドロシーは子供だけでなく大人にも教える英語学校に勤めている。彼女はあらゆる年齢の人たちに教えるのを楽しんでいる。

【解説】 2文目に「あらゆる年齢の人々」とあることをヒントに、「子供たちだけでなく大人たちにも」となるように考える。not only A but also B「AだけでなくBも」という熟語表現を見抜くのがポイント。

(32) - 解答 4 1

【正しい語順】 To tell you the truth

【全文訳】 A: あの映画、素晴らしかったわね。

B: 君はそう思う? 正直言って、僕はあまり楽しめなかったなあ。

【解説】 空所の後にカンマがあるので、これだけで独立した表現だと考える。To tell (you) the truth は文頭で用いられ、「正直に言うと」という意味の不定詞を用いた慣用表現である。

(33) - 解答 1 4

【正しい語順】 father should be home for

【全文訳】 A: カレン、あなたの本を台所のテーブルから片付けてちょうだい。もうすぐお父さんが夕食に帰ってくるはずだから。

B: わかったわ、お母さん。

【解説】 空所直前の Your につながる語は father とし、これが文の主語であると考え。次に助動詞 should を選び、その後に動詞の原形 be をつなげる。次に home を選び、should be home 「家に帰ってくるはずだ」とする。残った for は空所後の dinner につながる。

一次試験・筆記

4A

問題編 p.94

【ポイント】 オーケストラに参加したいケイティの話である。第1段落では参加するオーケストラを見つけるまでのいきさつ、第2段落ではどのようにしてバイオリンを手に入れたのかを中心に読み取ろう。

【全文訳】 オーケストラに加わること

ケイティは小学校4年生のとき、音楽にとっても興味があつた。彼女はバイオリンを習いたかったが、彼女の学校にはオーケストラがなかった。その翌年、彼女は家族と別の市へ引っ越した。新しい学校にはオーケストラがあつた。ケイティと一緒に演奏してよいかどうか尋ねた。音楽の先生は構わないと言ったが、彼女はバイオリンを買う必要があつた。

その翌日、ケイティと父親はバイオリンを買いに楽器店へ行った。彼らはバイオリンがいかに高価であるかわかり驚いた。父親はバイオリンを買うことはできないと言い、ケイティはがっかりした。その翌週、父親は思いがけないものを持って帰宅した。それはバイオリンだったのだ! 父親によると、インターネットで中古品を見つけたという

ことだった。それは安かったので、買うことができたのだ。

(34) - 解答 3

選択肢の訳

1 run「走る」

2 sing「歌う」

3 play「演奏する」

4 listen「聞く」

解説

直後の with them とは「オーケストラのメンバーと一緒に」という意味である。ケイティは引越し先の学校にオーケストラがあることがわかり、自分もそこで演奏できるかを尋ねたのである。正解は3。

(35) - 解答 2

選択肢の訳

1 colorful「色とりどりの」

2 cheap「安い」

3 old「古い」

4 plastic「プラスチック製の」

解説

第2段落の第2, 3文に、バイオリンが高価であることがわかり、父親は買えないと言ったとある。それにもかかわらず空所直後にある he could buy it「バイオリンが買えた」理由は、インターネットで見つけた中古品の値段が安かったからだと考えられるので、正解は2。

一次試験・筆記

4B

問題編 p.95

ポイント

個人所有の車をカーシェアリングに利用する会社の話。第1段落ではこのような仕組みを思いついた理由、第2段落ではその具体的な利用手続き、第3段落ではこのサービスの改善策が述べられている。

全文訳

協力すること

車を所有するほとんどの人は1日に数時間しか車を使わない。これは、多くの車は、高価であるにもかかわらず、1日のほとんどの時間は利用されていないということである。そこで、こういった車を利用するビジネスに対して新しい考えを思いついた人々がいる。彼らは個人所有の車のカーシェアリングサービスを始めたのだ。これらの新しい会社は車を所有しない人々に重要なサービスを提供する。

長い間、人々は車を持っていない友達や同僚を職場や学校へ車で送ってあげることによって彼らの助けとなってきた。しかし、新しいカーシェアリング会社はこれを変えつつある。車の所有者はカーシェアリング会社のウェブサイトに登録する。彼らは自分の車が利用できる時間と、(使用料は)1時間当たりいくらなのかを書く。車を借りたい人は、その会社のウェブサイトですべての車を探ることができる。彼らは、近くにあって使われていない車を見つけようとする。もし見つければ、それを借りることができる。車を使った後、彼らはそれを所有者に返却する。

当初、自分の車を他人と共有することを心配する車の所有者もいた。しかし、カーシェアリング会社はそのサービスをもっと安全にする方策を思いついた。例えば、借り手の運転歴を調べるのである。会社はさらに、車の所有者に借り手についてコメントを

書くように求める。このようにして、他の所有者は借り手が良い運転手かどうか知ることができるのである。これらの改良のおかげで、カーシェアリングのサービスを利用する人が増えている。

(36) - 解答 4

選択肢の訳

1 researched「～を調査した」 2 chosen「～を選択した」

3 left「～を残した」 4 started「～を始めた」

解説

空所の前の文にある a new idea とは、空所直後にある private car-sharing services「個人所有の車のカーシェアリングサービス」である。それを始めたということなので、正解は4。

(37) - 解答 2

選択肢の訳

1 fix「～を修理する」 2 rent「～を借りる」

3 visit「～を訪問する」 4 clean「～を掃除する」

解説

実際に車を借りるときの手順を説明した部分である。使われていない車が自分の近くにあることがわかると、それをレンタルできるという流れになると考えられるので、正解は2。続く文には使用後の返却について説明されている。

(38) - 解答 1

選択肢の訳

1 safer「より安全な」 2 harder「より難しい」

3 more exciting「より面白い」 4 more similar「より類似した」

解説

第3段落第1文には車の所有者が自分の車を他人に使わせることにに対する不安が説明されている。空所後には、それに対する対策の例が述べられていることから、カーシェアリング会社はカーシェアリングをもっと安全にする方法を考えたということなので、正解は1。

一次試験・筆記

5A

問題編 p.96~97

ポイント

ヘッダーから、サリーからローラへ送られたボクシングクラブについてのメールだと理解する。第1段落では2人の関係、第2段落ではサリーが通っているジムの内容、第3段落ではローラをジム体験に誘っていることを読み取る。

全文訳

送信者：サリー・アシュレイ <sallyforever@mymail.com.au>

受信者：ローラ・エドワーズ <lauralaura@123mail.org>

日付：2015年10月11日

件名：ボクシングクラブ

ローラへ

先週は昼食でお会いできて良かったです。かつて一緒に働いていたころ、毎週一緒に昼食を取ったのを思い出します。私たちが食事した中華料理店は素晴らしかったですね。次にあなたに暇な午後があるときには、私の大好きなイタリアンレストランの1つにお連れします。

ご存じの通り、私は新しいボクシングジムに通っています。あなたはジムに行くことに興味があると言っていたので、詳しいことをいくつかお伝えします。緊張する必要はありません。ジムはとてもいいところで、私はそこで友達がたくさんできました。生徒の多くは女性で、女性の先生が1人います。最初に私を驚かせたことの1つは、ボクシングをするのは少しの時間だけだということでした。ほとんどの時間はストレッチをすること、走ること、筋力トレーニングをすることに費やします。ボクシングを練習するときには頭と体にパッドを着けますので、痛くありません。

私は普段、毎週火曜日の晩に通っています。だから、もしあなたが体験したいのなら、そのときに私と一緒に行くのはどうですか。あなたを他のメンバーに紹介します。1回目のレッスンを体験するのは無料です。特別な装備や服装は必要ありません。普通のジムの服装をしてください。きっと気に入ると思いますよ。

それでは、また。

サリー

(39) - 解答 4

質問の訳 ローラとサリーはどのようにしてお互いに知り合いましたか。

- 選択肢の訳
- 1 一緒にイタリアを旅した。
 - 2 レストランで出会った。
 - 3 同じ学校へ行った。
 - 4 かつて一緒に働いていた。

解説 第1段落第2文に we used to have lunch every week when we were working together 「かつて一緒に働いていたころ毎週一緒に昼食を取った」とあることより、ローラとサリーは職場の同僚であったことがわかる。正解は4。

(40) - 解答 1

質問の訳 サリーはボクシングジムについて何と言っていますか。

- 選択肢の訳
- 1 ほとんどの時間、生徒はボクシングをしない。
 - 2 先生のほとんどは女性である。
 - 3 そこで知っている人はあまりいない。
 - 4 ジムは彼女の自宅にとっても近い。

解説 第2段落第6・7文に、ボクシングはほとんどせず他の運動をする時間が多いことが説明されているので、正解は1。2は多くの生徒が女性だと言っているだけなので不適。3は、サリーはジムで友達がたくさんで

きたと言っているので不適。4 はそのような記述はない。

(41) - 解答 3

質問の訳

サリーがローラに提案しているのは

選択肢の訳

1 最初のレッスン代を持ってくること。

2 火曜日に特別なボクシング用の服を買うこと。

3 火曜日の晩にジムに行くこと。

4 1人でボクシングジムに行くこと。

解説

第3段落第1文に、サリーは毎週火曜日の晩にジムに通っているとあり、その次の文に how about coming with me then? 「そのときに私と一緒に行くのはどうですか」と提案しているので、正解は3。

一次試験・筆記

5B

問題編 p.98~99

ポイント

題名は「放送による授業 (SOA)」という意味。オーストラリアの奥地のかつての教育状況、1940年代に誕生したラジオを利用した SOA の内容、それが現在コンピュータを利用してどう発展したかが書かれている。

全文訳

放送による授業

オーストラリアは巨大な国で、国土の中央部には他の人々から何百キロも離れたところに暮らす家族もいる。奥地として知られるこの地域では、人々は病院や学校のような公共サービスから遠く離れている。長年、これらの地域出身の子供たちは家族と離れて学校で暮らすか郵便で学習をしなければならなかった。

しかし、1940年代になってすべてが変わった。アデレード・ミートケという名の女性が、オーストラリア奥地の子供たちにラジオのネットワークを通じて授業を放送する学校を設立することを思いついたのである。それは「放送による授業 (SOA)」と呼ばれた。SOA は生徒と教師を結びつけることに大成功し、その学校は急速にオーストラリアのほとんどの地域を網羅した。現在、あまりに離れたところに暮らしていて通常の学校に通えない子供たちに教育を提供する学校は 16 校ある。

最近では、SOA の生徒たちは授業を受けるのにラジオを使わない。代わりに、コンピュータで教師と連絡を取り合うのに衛星ネットワークを利用する。そのため、今や教師は生徒に教えるためにコンピュータやウェブカメラ、電子黒板を使うことができる。これらのものは教師がより明確に授業を説明するのに役立ち、生徒たちはクラスメートとオンラインで議論をすることができる。生徒たちはどの学校からも遠く離れて暮らしているが、通常のクラス活動に参加することができるのである。

SOA の教師であるダリル・クーバーは、毎日、彼の生徒たちの各グループに 45 分間の授業をする。生徒たちは家で課題のプリントもしなければならない。数学、読解、理科の授業に加え、生徒たちはコンピュータを通じてバイオリンの演奏グループや調理実習にも参加することができる。さらに、生徒たちは毎年、SOA のキャンパスへ旅行

に訪れ、クラスメートと一緒に過ごして楽しむことができる。SOAのおかげで、これらの子供たちは、家族と一緒に自宅で暮らしながらも子供たちのコミュニティの一員であることを楽しむ機会を持つ。

(42) - 解答 1

質問の訳 オーストラリア奥地で子供たちが抱えていた問題の1つは何ですか。

- 選択肢の訳
- 1 自宅の近くに学校がなかった。
 - 2 家族と会う方法がなかった。
 - 3 勉強する時間を見つけるのが大変だった。
 - 4 郵便が彼らの元に配達されるのが難しかった。

解説 第1段落第2文でオーストラリア奥地は学校などの公共サービスから離れていることが指摘され、さらにその次の文に、そのために子供たちは学校に通うために家族と離れるか、郵便による通信教育をしなければならなかったとあるので、正解は1。

(43) - 解答 4

質問の訳 「放送による授業」は

- 選択肢の訳
- 1 オーストラリアのラジオの歴史を教える。
 - 2 生徒たちが飛行機の飛ばし方を学ぶのを助ける。
 - 3 毎年、生徒たちに新しいコンピュータを購入するように求める。
 - 4 奥地に暮らす生徒たちに授業を放送する。

解説 the School of the Air は第2段落第3文に登場し、その内容はその前の文に、a school that broadcasts lessons over a radio network to children in the Australian outback「オーストラリア奥地の子供たちにラジオのネットワークを通じて授業を放送する学校」と説明されている。

(44) - 解答 2

質問の訳 今日の SOA が過去の SOA と違っている点の1つは何ですか。

- 選択肢の訳
- 1 生徒たちが授業で映画の作り方を学ぶ。
 - 2 科学技術が授業を理解しやすくした。
 - 3 教師がラジオを通じて生徒たちと連絡を取る。
 - 4 SOA が生徒たちにホワイトボードで宿題をするように言う。

解説 第3段落に、現在の SOA はラジオを使わず、衛星ネットワークを利用し、教師はコンピュータ、ウェブカメラ、電子黒板を使うと説明されている。第4文に「これらのものは教師がより明確に授業を説明するのに役立つ」とあることより、正解は2。

(45) - 解答 3

質問の訳 SOA の生徒たちが子供たちのコミュニティの一員になれる方法の1つは何ですか。

選択肢の訳

- 1 放課後, SOA の友達と屋外で遊ぶことができる。
- 2 地元の学校で数学や理科の授業を受ける。
- 3 毎年 SOA キャンパスでクラスメートとの時間を楽しむ。
- 4 クラスメートと一緒にバイオリンの演奏グループや調理実習に行く。

解説

質問文の part of a community of children という表現は第4段落の最終文に出てくる。その具体的な説明として、その前の文に students take trips every year to the SOA campus, so they can have fun being with their classmates 「生徒たちは毎年, SOA のキャンパスへ旅行に訪れ, クラスメートと一緒に過ごして楽しむ」とあるので, 正解は3。